

静岡県

土地改良



第8回 静岡県農村の魅力フォトコンテスト入選（裾野市：富士山すそのパノラマロード）

○ 水土里ネット静岡 第66回 通常総会	1
○ 令和4年度 土地改良功労者表彰	3
○ 令和4年度 第3回 理事会	5
○ 令和4年度 中堅職員及び女性職員研修会	6
○ 令和4年度 役員研修会	6
○ 全国水土里ネット表彰式	7
○ 令和4年度 関東農地集団化推進協議会 表彰式	8
○ 第8回 静岡県農村の魅力フォトコンテスト 結果発表	9
○ 未来へつなごう！ふるさとの水土里子ども絵画展 表彰式	11
○ 令和5年度 新規採用職員紹介	12
○ 令和5年度 複式簿記研修会のお知らせ	13
○ 行事予定（6～8月）	14
○ 令和5年度 水土里ネット静岡 組織図	15



水土里ネット静岡 第66回 通常総会



水土里ネット静岡 伊東会長



議長 吉村 眞雄 氏

令和5年3月20日(月)、ホテルグランヒルズ静岡(静岡市)において、「水土里ネット静岡 第66回 通常総会」並びに「土地改良功労者表彰」を開催しました。

開催にあたり、伊東会長から会員の皆様への謝辞を述べるとともに、「この1年は食料とエネルギーが世界的に厳しい状況となったが、我が国の食料安全保障は今に始まったことではない。これから食料だけでなく安全保障が問われる中で、国土強靱化と国際的な平穏を求める動きを含めて食料確保の理念を大事にし、土地改良事業を推進していかなければならない」と呼びかけました。

続いて行われた「土地改良功労者表彰」では、本県の農業農村整備事業に対し円滑な推進に努められ、地域産業の振興と発展に多大なる貢献をされた個人21名の表彰を行いました。

通常総会では、静岡県副知事の森 貴志氏、静岡県議会議長の藪田宏行氏、農林水産省関東農政局 局長の信夫隆夫氏(代読:西関東土地改良調査管理事務所 所長 兼平正樹氏)よりご祝辞をいただいた後、議長に任命された韮山土地改良区理事長の吉村眞雄氏による進行のもと、「令和4年度収支予算補正について」をはじめとする全6議案が上程され、全て原案通り可決されました。

| 議 案 |

- | | |
|-------|-------------------------|
| 議案第1号 | 令和4年度収支予算補正について |
| 議案第2号 | 令和5年度事業計画及び収支予算について |
| 議案第3号 | 令和5年度賦課金の算出方法及び徴収方法について |
| 議案第4号 | 役員報酬について |
| 議案第5号 | 一時借入金について |
| 議案第6号 | 余裕金の預入先について |



「農業農村整備事業施策に対する要望決議」(抜粋)

水土里ネット静岡は、果たすべき役割を認識し、男女共同参画を推進しつつ、一致団結して、次の事項の実現を図り、農業農村整備を推進していくことを総会の名において決議する。

記

- 一、農業の競争力強化のため、農地集積・集約化を促す農地の大区画化や汎用化、スマート農業の導入を促す農地整備等を引き続き推進するとともに、一体的な実施が必要となる換地計画策定を併せて実施すること。
- 一、国営及び県営土地改良事業の円滑な推進のため、国営、県営事業を下支えし、多様な地域のニーズに迅速かつ的確に対応する団体営土地改良事業の促進を図ること。
- 一、農村地域の国土強靱化のため、老朽化した農業水利施設の更新・長寿命化や、豪雨・地震対策等を引き続き推進するとともに、施設管理の省力化・省エネ化、高度化等を図る取組を推進すること。
- 一、農地や水路、農道等の保全や多面的機能の発揮のため、多面的機能支払制度について、水土里ネットが有する機能の活用など、効率的・効果的な推進を図ること。
- 一、改正土地改良法の適切な運用のため、その普及啓発に努めるとともに、複式簿記の導入など土地改良区の運営基盤の強化に対する支援を推進すること。
- 一、会員の要請に応じて、大規模災害からの復旧・復興等の取組を早急に進めること。
- 一、流域治水の推進について、市町、土地改良区の取組の支援を行うこと。

令和5年3月20日
静岡県土地改良事業団体連合会 第66回通常総会

令和4年度 土地改良功労者表彰



役員代表 米澤 萬壽夫 氏



職員代表 勝村 信一 氏

「水土里ネット静岡 第66回 通常総会」に併せ、「土地改良功労者表彰」を執り行いました。

受賞者を代表し、興津土地改良区 理事長の米澤萬壽夫氏から、「近年、食料の安全保障の問題、食料の自給力が注目されています。私どもは、こうした状況乗り越え、食料の安定供給や農地の多面的機能の発揮の役割を、しっかり果たしていかなければなりません。また、異常気象により大規模災害が頻発しており、豪雨などに対する被害を軽減するためには、農地を荒廃させないように、良好な状態で、しっかり保全していかなければなりません。私どもは、先人達から受け継いだかけがえのない農地や農業用施設を、子孫に確実に継承していく重要な責務を背負っています。この度の受賞を契機に、活力ある農村地域の創造と農地・農業用施設の維持・保全に力を注いでまいります」と謝辞をいただきました。

役員 の 部

勝又 親男	富士裾野東部土地改良区	理事長
池野 保	富士山南麓土地改良区	理事長
米澤 萬壽夫	興津土地改良区	理事長
堀 甚蔵	駒越第二土地改良区	理事長
村松 尚	磐田用水東部土地改良区	理 事
大石 均	磐田用水東部土地改良区	理 事
金原 得純	磐田原土地改良区	副理事長
黒川 徳郎	磐田原土地改良区	理 事
乗松 宏年	磐田原土地改良区	理 事
鈴木 勲	寺谷用水土地改良区	理 事
鈴木 隆	寺谷用水土地改良区	理 事
森上 鎮男	都田上土地改良区	理 事
鈴木 一彦	浜北土地改良区	副理事長
藤田 勝	村櫛土地改良区	理 事

職 員 の 部

勝村 信一	富士裾野東部土地改良区	事務局長
大石 剛宏	大井川右岸土地改良区	主幹 兼 事業係長
加藤 佳輝	浜松市農地整備課	主 幹
海野 民雄	浜松市農地整備課	職 員
仲田 往久	静岡県土地改良事業団体連合会事業支援課	課 長
山城 広貴	静岡県土地改良事業団体連合会会員支援課	主 幹
米山 隆雄	静岡県土地改良事業団体連合会東部事業所	主 幹

所属及び役職は、令和4年12月末日現在

令和4年度 第3回 理事会

令和5年2月17日（金）、静岡市産学交流センターにおいて、「令和4年度 第3回理事会」を開催しました。

伊東会長をはじめ、副会長2名、理事7名、監事2名の出席をいただきました。

会に先立ち、伊東会長から「ウクライナ問題による物価高騰や、with コロナの中での生産体制や社会の維持が、試行錯誤の中で少しずつ分かり始めたように思う。



先日、役員研修会で昨年5月に発生した明治用水漏水事故の現場を視察し、推察の困難さを改めて知り、学ばなければならないと感じた。近年の突発的な災害、老朽化した農業施設の維持管理、将来的な安定利用について、しっかりとした考えを持つ必要がある。行政の知識と技術力を県内の土地改良施設に施していただきたい」と挨拶がありました。

引き続き伊東会長を議長とし、「令和4年度中間監査（令和4年度上半期事業報告及び決算報告）結果について」をはじめとする全11議案が上程され、全て原案どおり可決されました。

議案

議案第1号	令和4年度中間監査（令和4年度上半期事業報告及び決算報告）結果について
議案第2号	令和4年度収支予算補正について
議案第3号	令和5年度事業計画及び収支予算について
議案第4号	会長による先決事項の承認について
議案第5号	諸規程の一部改正について
議案第6号	規程の新設について
議案第7号	規程の廃止について
議案第8号	職員給与規程の一部改定について
議案第9号	令和5年度顧問、参与の委嘱について
議案第10号	第66回通常総会招集について
議案第11号	第66回通常総会提出議案について

令和4年度 中堅職員及び女性職員研修会

令和5年2月1日（水）、静岡県中遠総合庁舎（磐田市）において、「令和4年度 土地改良区 中堅職員及び女性職員研修会」を開催しました。

本研修会は、土地改良区において日常業務の中心的な役割を担っている中堅職員ならびに土地改良行政に新しい考え方を取り入れることができる女性職員を対象に開催し、土地改良区職員他13名が参加しました。



講師には、土地改良団体における男女共同参画推進業務有識者委員会 委員長の太田信介氏を迎え、土地改良区の役割や現状の課題を再確認するとともに、効果的な広報など今後取り組むべきことについて話し合いました。

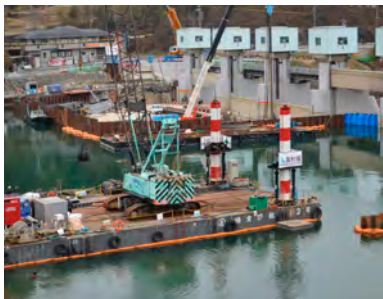
参加者からは、「現在抱えている問題を共有することができ、いい機会となった」、「土地改良区の存在意義を組合員以外にも広く知ってもらうために、今後努力していきたい」など前向きな声が聞かれました。

令和4年度 役員研修会

令和5年2月7日（火）・8日（水）の2日間に向け、愛知県の「明治用水」と「豊川用水」にて、「令和4年度 水土里ネット静岡 役員研修会」を行いました。

明治用水では、明治13年（1880）以来地域を支えてきた用水の歴史と概要を伺った後、令和4年5月に明治用水頭首工で発生した大規模漏水の復旧作業現場を見学しました。

豊川用水では、水源である宇連ダムと大野頭首工を見学した後、本線水路の改修と幹線水路の「複線化」整備を行っている、豊川用水二期事業の施工現場を視察しました。



（写真左）明治用水頭首工復旧現場 （写真中・右）豊川用水 東西分水工大野導水併設水路工事

全国水土里ネット表彰式



令和5年3月23日（木）、シェーンバッハ・サポール（東京都）において、「全国水土里ネット表彰式」が執り行われました。

この表彰式は、全国水土里ネット（全国土地改良事業団体連合会）が主催し、土地改良事業を通じ地域農業の発展に優秀な成果を収めているなど長年にわたり運営が良好である土地改良区の表彰（全国土地改良功労者等表彰）と、農業農村整備事業を契機として生産性の高い農業を実現している地区 及び 個性ある地域づくりを進めている団体に対して表彰（農業農村整備優良地区コンクール）を行うものです。

本県からは、1団体と個人4名が全国土地改良功労者等表彰の栄に浴されました。

全国土地改良功労者等表彰

団体表彰

農林水産大臣表彰	5 地区
農林水産省農村振興局長表彰	3 地区
全土連会長表彰	57 地区
21世紀土地改良区創造運動表彰	1 地区

個人表彰

全土連会長表彰 115 人

団体表彰 | 全土連会長表彰

富士山南麓土地改良区

個人表彰 | 全土連会長表彰



(写真左から) 青野えり子氏、内田幸男氏、千頭和あけみ氏

内藤 清治	矢部土地改良区	理事長
内田 幸男	大井川土地改良区 静岡県土地改良事業団体連合会	理事長 理事
千頭和 あけみ	富士東部土地改良区	職員
青野 えり子	伊佐見土地改良区	職員

令和4年度 関東農地集団化推進協議会 表彰式



新井淳之氏（下段左から2番目）

令和5年3月27日（月）、都道府県会館（東京都）において、「令和4年度 関東農地集団化推進協議会 表彰式」が執り行われました。

関東農地集団化推進協議会長表彰は、換地及び交換分合事業の推進に貢献した団体の役員及び職員に贈られるものです。

本県からは、牧之原市産業経済部お茶振興課 係長の新井淳之氏が受賞の栄に浴されました。

第8回 静岡県

農村の魅力 フォトコンテスト

令和5年2月3日（金）、静岡県主催の「第8回 静岡県農村の魅力フォトコンテスト」審査会が開催されました。

このコンテストは、静岡県の美しい農村景観や日々の暮らしの風景など、農村の魅力伝える写真を通じて農業・農村の役割や大切さを広く県民に理解してもらうとともに、優良な写真素材を収集し、

農業・農村関連事業の広報に活用することを目的として、開催されています。

今回のテーマは「私がみつけた！農村のふれあい・心あたたまるととき」とし、応募総数 2,405 点（一般部門 470 点、SNS 部門 1,935 点）の作品の中から、入賞作品 41 点が選出されました。

総 評



第8回は「農村でのふれあい」をテーマに、意欲的に取り組んでいる作品が多く集まり、農山村の奥深さを感じました。

日々、雄大な風景の中で暮らす人々の営みを色々な角度から生き生きと捉えた心温まる作品でした。

これからも富士山の恩恵を受けながら活気あふれる作品を期待しています。

審査委員長 沼田 早苗

特選



「農村の小正月」(撮影地：富士宮市半野) | 宮崎 泰一

準特選



「お手伝い」(撮影地：富士市桧新田) …… 高橋正雄 ※左上

「ママの運転手さん」(撮影地：伊豆の国市御門) …… 遠藤 啓 ※右上

「ブロッコリーの植え付け」(撮影地：富士市大淵) …… @vege_mart(instagram) ※左下

「大忙し」(撮影地：三島市箱根山麓) …… 露木義光 ※右下

未来へつなごう！

ふるさとの水土里 子ども絵画展

表彰式



昨年度開催された「未来へつなごう！ふるさとの水土里子ども絵画展 2022」には、全国から 2,993 点もの作品応募があり盛況に開催することができました。その作品の中から厳正なる審査の結果、静岡県内から水土里ネット静岡会長賞 1 作品、入選 8 作品、佳作 6 作品が選ばれました。

令和 5 年 2 月 21 日（火）に、三島市中郷小学校において表彰式を開催しました。会長賞 1 名、入選 1 名、佳作 2 名の子どもたちは、緊張した面持ちながらも、背筋の伸びた佇まいで「ありがとうございました」と表彰状を受け取ってくれました。

会長賞作品は、空の高さと影の短さから、夏の暑さが伝わるとうもろこし畑を、入選作品は富士山の水の恩恵にあずかる稲と虫たちの、のどかな風景を卓越した構図と技法で表現していました。

今回本会に応募してくれた他の作品も、ひとつとして同じような作品がなく、子どもたちが自然をよくとらえ、五感で感じ、絵と向き合った時間を感じさせてくれる力作が多くみられました。

令和5年度 新規採用職員紹介



かんべ ほずみ

神戸 穂澄 | 事業支援課（事業）

4月から事業支援課に配属が決まりました、新規採用の神戸穂澄です。高校を卒業し、まだ社会人としての自覚がないまま、初出勤を迎えました。その後、先輩方から仕事の内容などの説明をしていただくうちに少しずつ社会人としての自覚が芽生え、自分の行動や考え方に責任を持つよう意識しなければならないと感じています。

私は静岡県立静岡農業高等学校で農業土木について学んできました。私が学んでいることが農業に携わる方々への手助けになればと思い、このような仕事をしたいと考えました。また、令和4年9月の台風による被害から何とかして状況を立て直そうとしている土木関係者の方々を見て、憧れを持つと同時に、自分もこんな風になりたいと強く思うようになりました。

実際に連合会で働かさせていただくことになって、私が高校で学んでいたことは農業土木のほんの一部でしかない知り、農業土木についての理解をさらに深めていく必要があると感じました。

連合会や会員の皆様のお役に立てるよう、先輩方に教えていただいた事を早く覚えるよう努めていきます。今後、仕事をしていく上で皆様にご迷惑をおかけすることがあるかもしれませんが、できるだけ早く仕事に慣れるよう頑張りますので、ご指導のほどよろしくお願い致します。



すぎやま ともひろ

杉山 智洋 | 事業支援課（情報）

本年度より事業支援課に配属されました、杉山智洋と申します。

令和元年10月から臨時職員として勤務させていただき、GIS関連のお手伝いをさせていただいております。今後も引き続き同業務を担当させていただきます。改めてよろしくお願い致します。

新規採用職員ではありませんが、アラフィフのオールドルーキーです。前職は公務員を二十数年しておりました。最初に配属されたのは農業集落排水の担当で、連合会には設計積算業務を委託していた関係で大変お世話になりました。当時を思い出すと、今ここで働いている事に不思議な縁を感じます。

さて、私の担当するGIS（地理情報システム）を簡単に紹介しますと、電子化された地図の上に区域図や管路図などを重ね、それぞれの図形に情報をもたせてパソコン上で作業することができるようにしたものです。

近年は農業分野においてもICT（情報通信技術）の発達が目覚ましく、扱える情報も多種多様になっていますので、日々の業務をこなす事に悪戦苦闘の毎日です。

これからも会員の皆様のご要望にお応えできるよう、努力してまいります。今後ご指導よろしくお願い致します。

令和5年度

複式簿記研修会のお知らせ

令和5年度の複式簿記研修会は、主に複式簿記決算書の確認や説明方法等のカリキュラムを計画しています。皆様のご参加をお待ちしております。



開催時期	令和5年6月29日(木)	11:00 - 14:00 (予定)	
研修会場	静岡県産業経済会館	定員	100人
カリキュラム (予定)	<ol style="list-style-type: none">1 決算書の確認2 決算書に必要な諸帳簿3 決算書の説明方法		【講師】 税理士 佐藤大地 氏

今年度は別途、全国土地改良事業団体連合会による会計研修も予定しています。
(開催日未定)

複式簿記会計導入等相談窓口

土地改良区の複式簿記会計等の導入にあたり、会計の専門家（税理士）と連携して相談窓口を設置しています。会計等のご相談は、以下の窓口までお願いします。

【相談・お問合わせ先】 静岡県土地改良事業団体連合会 会員支援課

☎ 054-255-5151 ✉ kaiin@sizdoren.jp

【行事予定 | 6～8月】

日 付	行 事 内 容	場 所
6月9日(金)	令和5年度第1回監事会	本会会議室
6月15日(木)	農業農村整備の集い	砂防会館 シェンバッハ・サポー (東京都)
6月28日(水)	令和5年度第1回理事会	静岡市産学交流センター ペガサート
6月29日(木)	令和5年度複式簿記研修会	静岡県産業経済会館
7月28日(金)	令和5年度臨時総会(予定)	静岡県男女共同参画センター あざれあ
7月28日(金)	令和5年度第2回理事会	静岡県男女共同参画センター あざれあ

表紙写真



タイトル |

一面の菜の花畑と富士山

撮影者 | 遠藤 由伸 さん

撮影地 | 裾野市
(富士山すそのパノラマロード)



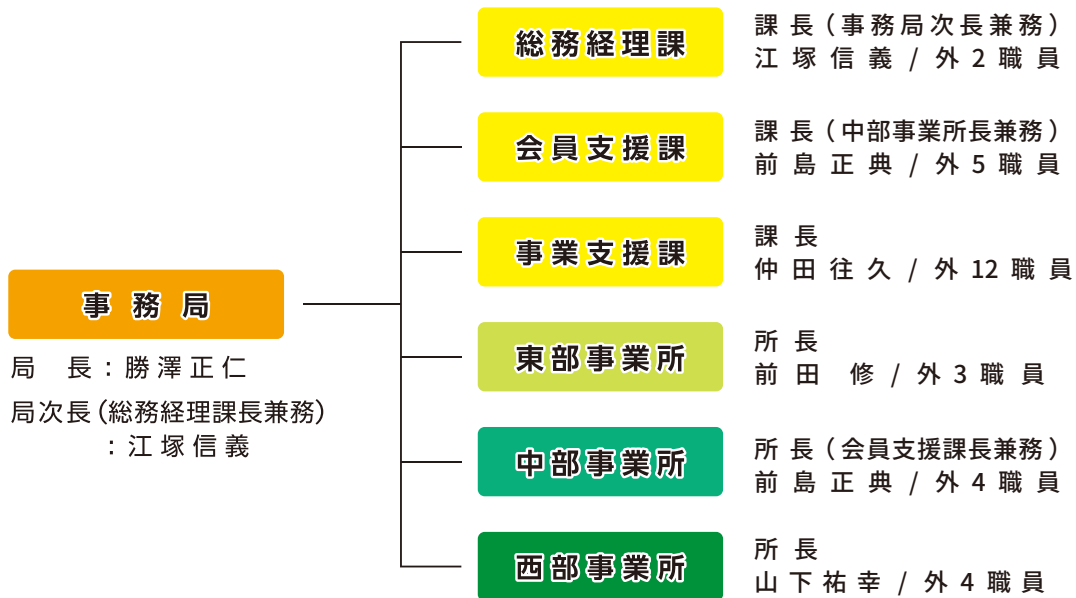
静岡県農村の魅力フォトコンテストが リニューアルします ✨

令和5年度の静岡県農村の魅力フォトコンテストは、
『しずおかむらたび Instagram フォトコンテスト』と合併します！

詳しくは「むらサポ」Webサイトを Check 



令和5年度 水土里ネット静岡 組織図



水土里ネット静岡（静岡県土地改良事業団体連合会）

■ 本部（事務局、総務経理課、会員支援課、事業支援課）

〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号
TEL：(054) 255-5151 / FAX：(054) 255-3581
E-mail：総務経理課 soumu@sizdoren.jp
会員支援課 kaiin@sizdoren.jp
事業支援課（事業・水土里） jigyo@sizdoren.jp
（換地） kanchi@sizdoren.jp

■ 東部事業所

〒410-055 沼津市高島本町1-3
TEL：(055) 920-2269 / FAX：(055) 920-2192
E-mail：toubu@sizdoren.jp

■ 中部事業所

〒422-8031 静岡市駿河区有明町2-20
TEL：(054) 286-9273 / FAX：(054) 286-9274
E-mail：shisetsu@sizdoren.jp

■ 西部事業所

〒438-0086 磐田市見付3599-4
TEL：(0538) 37-2316 / FAX：(0538) 37-2403
E-mail：seibu@sizdoren.jp

本会ホームページ <http://www.sizdoren.jp>